

心安らぐ、しまね旅

# 出雲大社と その先へ

海の幸・山の幸に巡りあう  
島根の酒と肴、  
極上の組み合わせ

# グッとくる 山陰

2014 Spring **春**

ご自由にお持ち帰りください



## 日御碕神社 出雲市

素戔嗚尊を祀る「神の宮」と天照大神を祀る「日沈宮」の二社を総称して日御碕神社と呼びます。日の本の星を守る伊勢神宮に対し、日御碕神社は夜を守るのです。

島根県出雲市大社町日御碕455  
☎0853-54-5261  
🕒8時30分～16時30分  
www.izumo-kankou.gr.jp/89  
JR出雲市駅より路線バス「日御碕」バス停下車 徒歩すぐ

## 島根の神社、 気になる話

JR西日本米子支社の神社好き社員が、島根の神社を個人的におすすめ。あまり知られていない神社やたどり着くのに大変な神社にも実際に行ってきた。島根の神社、どれも個性的です。

A 今までいけば印象的だったのは、宍道湖に浮かぶ嫁が島。年に1度だけ、この島に渡る

### 嫁が島

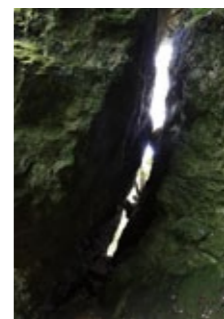


ロープを頼りに嫁が島に渡る。こんなお参りは貴重。

行事があるんです。宍道湖の沿岸から嫁が島に向かって、湖底に参道があるのはあまり知られ

ていないのでは。ただ、湖を歩いて渡るので、途中はほとんど水泳(笑い)。島では宍道湖特産のヤマトシジミ採り競争もありました。

B 僕のおすすめは韓竈神社。なんととってもロケーションがすごい。こちらは、ほとんど山登りです。最後は岩の割れ目を



最後に岩の裂け目をくぐると韓竈神社にたどり着く。

くぐり抜けて社に到着。達成感があります。汗の分だけ、ご利用益もあると思います。ここは雰囲気も神々しいですし、人がいないのもいいですよ。午前中に行くのがおすすめです。

C 島根の神社は神在月に神を迎え、神を送る行事をしますが、僕は佐太神社の「神等去出祭」に行ってみました。神事は夜行われるのですが、風の音や木の葉がこすれる音などがして、何かある感じでした。あれは実際に行かないとわからない、独特

## 稲佐の浜



神々が旧暦10月に上陸するという。中心には弁天島。

の雰囲気です。普通に昼間訪れても感じるものがある神社です。D 神魂神社も、すごく雰囲気のいいところですよ。社殿は国宝です。出雲大社も昔はこんなかたちだったのかと思わされる、大社造りです。地元の人のおすすめナンバーワンと聞いています。

A 縁結びと言えば出雲大社ですが、このごろ大人気なのが八重垣神社です。鏡の池があり、占いの紙の上に硬貨をのせて浮かべると、占いの言葉が紙に浮き出てきます。早く沈むと早く縁が結ばれるとか。

B 女性には人気ですよ。C 出雲大社もよく知ると印象が変わりますよ。出雲大社外苑駐車場から行くと、参道に途中から入ることになりますが、やはり正面から行って鳥居を順に

### 佐太神社



社殿の後ろは古墳の佐太神社。佐陀神能でも知られる。

B ここは二礼四拍手なんです。出雲大社に行ったら、神迎えの儀式が行われる、稲佐の浜も訪ねたいですね。

A 地元では、神社にお参りするときに住所氏名を言います。神様に自分をわかってもらいたい、という気持ちの表れらしいです。

D へえー、初めて聞いた。今度やってみます。気分がいい神社は、日御碕神社や美保神社など岬にあるところかな。美保神社は青石畳通りの雰囲気もいいですね。C 島根県は古い神社の宝庫。神社を巡ると印象に残ります。普段とは違った、清々しい気分になると思いますよ。



## グッとくる 山陰 春号

発行元/JR西日本米子支社  
鳥取県米子市弥生町2  
☎0859-32-0255  
\*記載の情報は、  
2014年3月1日時点のものです。

心安らぐ、しまね旅

# 出雲大社と

# その先へ

60年に二度の大遷宮で、多くの人が出雲大社を訪ねた2013年。行事は2016年まで続き、境内境外の社殿も修造されます。

今年も、出雲大社に参拝したら、その先にも足を伸ばしてみようか。

島根県には1100社以上の神社があります。

神社の国、島根ならではの神様に

会いに行きませんか？

様々なご縁を結んでくれる

## 出雲大社 出雲市

出雲を造った天國主命は、天照大神に国を譲る際、壮大な御殿を所望し、自分はそこに鎮まる神となって国を見守ると約束しました。その御殿こそが出雲大社。神在月の旧暦10月には神々が集い、様々なご縁を結びます。

島根県出雲市大社町杵築東195

☎08531531100

🕒8時30分～17時

[www.izumoyashiro.or.jp/](http://www.izumoyashiro.or.jp/)

JR出雲市駅より路線バス

「出雲大社」バス停下車徒歩すぐ

日本最古の結婚が行われた

## 八重垣神社 松江市

手のつけられない暴れん坊だった素盞鳴尊は、櫛稲田姫命と出会い、一目で恋に落ちました。姫を喰らおうとする八岐大蛇を退治し、結婚したのが、八重垣神社なのです。境内の鏡の池で、ぜひ縁占いをしてみて。

島根県松江市佐草町227

☎0852111148

🕒閉門なし

[www.shinbutsu.jp/45.html](http://www.shinbutsu.jp/45.html)

JR松江駅より路線バス

「八重垣神社」バス停下車徒歩すぐ



出雲の神は「海」からやってきた

日本海に面した島根県。島根の神は、海と関わりが深いのです。例えば、サメをだまして海を渡ろうとしたウサギと天國主命の神話「因幡の白兔」。そっくりな話が、インドネシアにもあります。また、稲佐の浜に伝わる「国引き神話（出雲国風土記）」は、八東水臣津野命が海の向こうの島を引っ張って日本の国土を拡げる物語。この「島釣り神話」は南太平洋に残っています。

どうして出雲には、海につながる神話が多いのでしょうか。それは、日本人の祖先が遠い海原の向こうからやってきたと考えられているからで

す。海から来た人々は、自然そのものを神として崇める宗教観も運んできました。それは、出雲大社の「大社造」と呼ばれる神殿の形式にも表れています。一般的な神殿の床の形が長方形なのに対し、大社造はほぼ正方形。これは、山や巨石などの神を祭る場所が、そのまま社殿になったからだと言われています。出雲大社に参拝する際は、本殿の形や装飾もぜひ観察してみてください。自然を神とする人々の思いが、垣間見えるかもしれません。

神々の生き方に人生模様を見る

出雲大社に祭られている天國主命

は、自らが開拓した出雲を天照大神に譲り、「日本の平和のため、国土造りに使った矛を差し上げます」と一本の矛を添えました。大きな仕事を成し遂げ、その手柄を惜しみなく他者に譲る懐の広さを感じます。ところが、その人柄に嫉妬した兄神たちに、二度も殺されるといふ不幸に見舞われています。

そのたびに蘇り、幸せをつかむのですが、須佐神社の祭神でもある、素盞鳴尊にかくまってもらうため、出雲にやってきたとき、素盞鳴尊の娘・須勢理姫と恋に落ち、素盞鳴尊の怒りを買ってしまいました。島根は、神々のさまざまな物語が繰り広げられた地でもあるのです。



物部氏の祖先にあたる宇摩志麻遲命をご祭神とし、石見に平和をもたらすようにと創建された神社です。物部氏が伝える十種神宝は死者をも甦らせるとされている秘宝。

島根県大田市川合町川合1545  
☎0854-82-0644  
🕒閉門なし  
www.mononobe-jinja.jp  
JR大田市駅より路線バス「物部神社前」バス停下車 徒歩すぐ

## 文武両道・鎮魂・ 勝運をもたらす 物部神社

大田市



## 七不思議を 巡るのも楽しい 須佐神社

出雲市

出雲国を造った素盞鳴尊の御魂を鎮めた地。「この国は小さいがよい土地だ。自分の名をつけよう」と言ったことから「須佐」の地名ができました。「塩井」などの七不思議もあるので、探してみてもいい。

島根県出雲市佐田町須佐730  
☎0853-84-0605  
🕒閉門なし www.susa-jinja.jp  
JR出雲市駅より路線バス「須佐」バス停下車 徒歩約2km



## 文獻上最古の 神在祭が斎行された 佐太神社

松江市

旧暦10月に出雲地方の数社で神在祭が行われます。中でも佐太神社の神在祭は南北朝時代の『詞林采葉抄』に記されており、最も古くからの神在祭とされています。佐太大神は導きの神、世に言う猿田彦神で、出雲国風土記では、加賀の潜戸で誕生したと伝えられます。

島根県松江市鹿島町佐陀宮内73  
☎0852-82-0668  
🕒閉門なし sadajinja.jp/  
JR松江駅より路線バス「佐太神社前」バス停下車 徒歩すぐ



## 釣り好きの神、 事代主を祭る 美保神社

松江市

事代主神は大国主神の御子神で、美保間で釣りをするのが大好きでした。釣竿と鯛を持った「えびす様」の名で世に知られ、福の神として信仰されています。

島根県松江市美保間町美保間608  
☎0852-73-0506  
🕒閉門なし www.mihojinja.or.jp/  
JR松江駅より路線バス「万原停留所」乗換、美保間コミュニティバスで「美保神社入口」バス停下車 徒歩すぐ



## 異国文化の 名残を伝える 韓竈神社

出雲市

素盞鳴尊は新羅へ渡り、最新の植林法や製鉄技術を学んで、日本に持ち帰ったといわれます。その際に乗った岩船が、境内にある大岩。近くには野タラ跡もあり、古代文化の名残が見られます。

島根県出雲市唐川町字後野408  
☎0853-66-0001  
🕒夜間閉門  
www.izumo-kankou.gr.jp/241  
JR出雲市駅より一畑電鉄へ乗換、雲州平田駅下車、車で25分



## 柿本人麿を祭る 学問の神社 高津柿本神社

益田市

柿本人麿呂最期の地、益田。彼は「鴨山の盤根し枕ける吾をかも知らにと妹が待ちつつあらむ」と詠み、生涯を閉じました。歌道を志す人から深く信仰されています。

島根県益田市高津町上市イ2616-1  
☎0856-22-0756  
🕒8時30分～17時 masudashi.com/kanko-takakaki.html  
JR益田駅より路線バス「人丸下」バス停下車 徒歩すぐ



## 清々しい思いになれる地 須我神社

雲南市

八岐大蛇を退治した素盞鳴尊は、櫛稲田姫と共にこの地にたどり着き、宮殿を築いて暮らし始めました。「須賀」の地名は、「この地に来たところ、心が清々しくなった」という素盞鳴尊の言葉に由来しています。そのとき、雲が立ち上るのを見て、「八雲立つ出雲八重垣妻籠みに八重垣つくるその八重垣を」という和歌を詠みました。それで和歌発祥の地ともいわれます。

島根県雲南市大東町須賀260  
☎0854-43-2906  
🕒閉門なし  
www.shinbutsu.jp/47.html  
JR松江駅より路線バス「須賀」バス停下車 徒歩3分

### 小さな神社にも物語がある

島根には、神話の時代から、目に見えない神秘的な力があつたようです。時の王族だった本牟智和氣命は、髭が生えるほどの大人になつても言葉が発することができませんでした。しかし、占いをすると、「出雲に立派な神殿を建てればよい」とのお告げがあり、その通りにすると、不思議と話せるようになりました。出雲の東にある斐川町には、ゆかりの小社、曾根能夜神社があります。恐ろしい鬼女が棲む「黄泉の国」

への入り口がある掛屋神社、大国主命の後継者で、釣り好きの神が祭られている美保神社など、古い歴史と大いなる神気を秘める神社はたくさんあります。

島根に来たなら、壮大な神社だけでなく、自然の中にたたくむ小さな神社もめぐってみませんか。ほかの場所とは明らかに違う、静かな空気が漂っています。

\*紹介した神社は、8ページの地図におおまかな位置を記してあります。

Guttokuru - Sanin

食事とバランスをとり、味を引き立てる  
島根の日本酒。地元の自然が育てた  
肴との組み合わせを、松江の和食処「朔屋」の店主、  
福島将美さんに指南していただきました。

海の幸・山の幸に巡りあう

# 島根の酒と肴、 極上の組み合わせ

## ナチュラルスナッカー × 美波太平洋 純米吟醸

豊かなコクが絡む  
「美波太平洋」(木次酒造/①1,600円/②1,728円/予備)は、ふくやかな甘みとコクのある日本酒。するめのように裂いて食べる「ナチュラルスナッカー」(木次乳業/④420円/⑤432円)と合わせると、芳醇な旨味となつて口の中に広がります。両方とも木次で作られているから、相性は絶妙。



## 赤てん × 隠岐誉 純米吟醸

練り物と豪快な  
辛口の酒と

島根の離島、隠岐の漁師たちがこよなく愛する「隠岐誉」(隠岐酒造/①1,479円/②1,523円)。男らしい日本酒に似合うのは、魚肉をすりつぶしてフライにした「赤てん」(江木蒲鉾店/⑥536円/⑦550円)。辛口の「隠岐誉」が、食べたあとの油っぽさをすっきり流してくれます。



## 安来金山寺味噌 × 十旭日 純米吟醸

しっかり味が調和  
島根県の酒米「佐香錦」を使う「十旭日」(旭日酒蔵/①1,600円/②1,680円)は、しっかりとした味わいと酸味が共存する濃口の本。このお酒には、濃厚な香味の「安来金山寺味噌」(大正屋醤油店/⑤25円/⑥540円)が合います。麦麹、ぼつとりとした味をお酒が支え、芳しい余韻となつて漂います。



## ジヤンボ あご野焼 × 李白 純米吟醸超特選

淡白で滋味ある  
組み合わせ

酸味と旨味がバランスする李白「李白酒造」(①1,638円/②1,685円)。すっきりとした清涼感に合うのは、あつさりめの「あご野焼」(長岡屋茂助/①1,890円/②1,388円)。あごとは飛魚のことで、淡白な中に滋味があります。薄味が好みの方にぴったりな組み合わせ。



熟した味が  
甘辛さにびたり

熟成感のある酒好きが好む酒が「宗味」(石田本店/②2,100円/③2,160円)。甘辛い「鮎の姿煮」(佐伯商店/①1,260円/②1,296円)と合わせても、味負けしない力強さがあります。お酒の甘みと鮎の甘みが溶け合い、とろけるコクとなつて、酒豪をもうならせる相性に。「宗味」は数輪にしてもいける一本です。



## 鮎の姿煮 × 宗味 純米吟醸

旨味がじわつと深まる  
穏やかな飲み口の「天穂」(板倉酒造/①1,260円/②1,296円)は、島根のお酒の中では中間的な味わい。ほどよい酸味とキレが、やさしい味の「ふぐ味酥干」(和田珍味/①1,260円/②2,96円)と寄り合い、旨味が深まります。かむほどにふぐの身がほぐれ、お酒と絡み合うのもたまりません。



とんぼら漬

## 純米にっこり酒 × 白ブタ



甘さと酸味の  
新鮮な出会い

「純米にっこり酒白ブタ」(日本海酒造/④473円/⑤486円)は、ほのかな甘みでさっぱりしたにっこり酒。さわやかな乳酸の甘みが、醤油風味の「とんぼら漬」(JA雲南頓原加工所/オリーブ価格)と合います。日本酒も漬物も発酵食品、調和しやすい組み合わせです。



## すすきの スパイスリースモーク × ホワイトペッパー

豊の秋 純米吟醸



## ふぐ味酥干 × 天穂 縁結び 純米酒



### 酒肴取り寄せデータ

- 旭日酒造  
島根県出雲市今市町662  
☎0853-21-0039  
http://www.jujiasahi.co.jp/
- 佐伯商店  
島根県鹿足郡津和野町河村748-3  
☎0856-74-0905
- 右田本店  
島根県益田市本町3-30  
☎0856-23-0028  
http://www.13.ocn.ne.jp/~migita/
- 和田珍味  
島根県大田市五十猛町1559-3  
☎0120-000-785  
(注文、お取り寄せ)  
http://wadachinmi.co.jp/
- 板倉酒造  
島根県出雲市塩冶町468番地  
☎0853-21-0434  
http://www.tenon.jp/
- JA雲南頓原加工所  
島根県飯石郡飯南町頓原1063-1  
☎0854-72-1001
- 日本海酒造  
島根県浜田市三隅町湊浦80  
☎0855-32-1221  
http://kan-nihonkai.com/index.html
- 大竹屋川魚店  
島根県出雲市斐川町黒目1970  
☎0853-62-4200  
http://ohtakeya.noomis.com/
- 米田酒造  
島根県松江市東本町3丁目59番地  
☎0852-22-3232  
http://www.toyonoaki.com/
- 長岡屋茂助  
島根県松江市浜乃木2-4-5  
☎0852-27-3811  
http://www.mosuke.co.jp/
- 李白酒蔵  
島根県松江市石橋町335  
☎0852-26-5555  
http://www.rihaku.co.jp/
- 江木蒲鉾店  
島根県浜田市朝日町1426番地4  
☎0855-22-1538  
http://www2.crosstalk.or.jp/akaten/
- 隠岐酒造  
島根県隠岐郡隠岐の島町原田174番地  
☎0851-22-1111  
http://okishuzou.com/
- 木次乳業  
島根県雲南市木次町東日登228-2  
☎0854-42-0445  
http://www.kisuki-milk.co.jp/
- 木次酒造  
島根県雲南市木次町木次477-1  
☎0854-42-0072  
http://www.kisukisuzou.com/
- 大正屋醤油店  
島根県安来市伯太町東母里225-2  
☎0854-37-9061  
http://www.taishoya.jp/

このページの酒肴は島根県物産観光館で買えます  
〒690-0887 島根県松江市殿町191  
☎0852-22-5758 営9時~18時  
休12月31日~1月1日

\*掲載の価格は、@が3月31日まで、@\*が4月1日からの金額です。